



逆流に負けるな

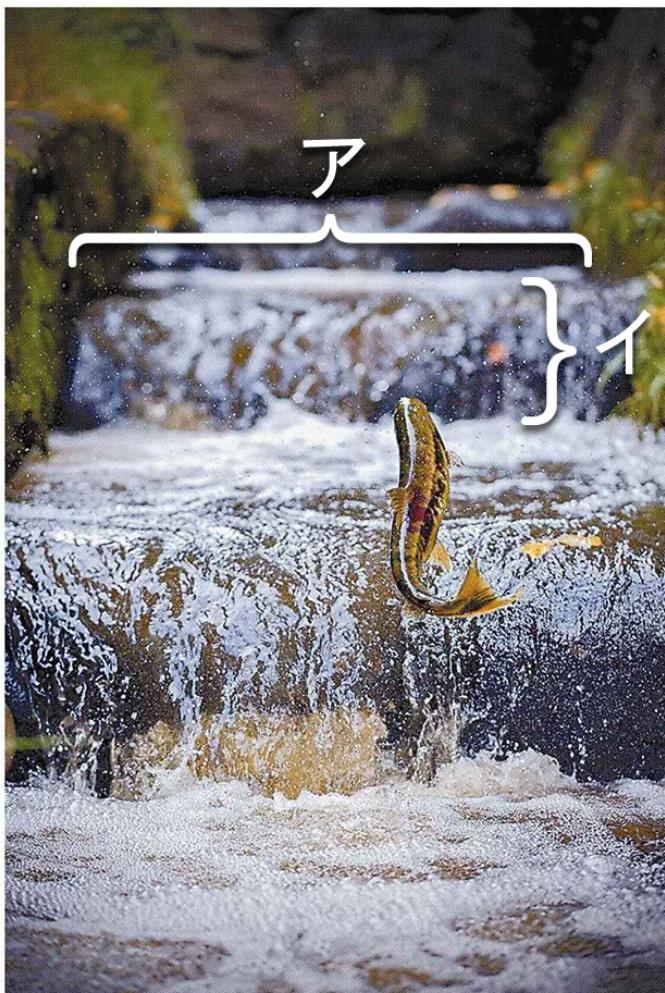
美幌中心部でサケ遡上

【美幌】^{そじょう}サケが遡上時期を迎える、町内中心部を流れる網走川水系の魚無川では、サケがジャンプする姿が見られる。

町役場東側の「青山橋」付近の落差工の横に造られた魚道で、幅約50cm、高さ20cmほどの階段状の段差を、体長50~80cmのサケが水しぶきを上げてのぼっていく。上流のせせらぎ公園では、橋の上からスマートフォンでサケの姿を撮る人の姿も。

魚道に詳しい美幌博物館の町田善康学芸員によると、今年のサケの遡上は例年より2週間ほど遅い。

(青山秀行)



魚道の段差をジャンプしてのぼるサケ

① 写真の中の ア と イ の長さはどれくらいですか。

② 川を上ってくるサケの体の長さは、魚道の段差(だんさ)よりも長いですか、みじかいですか。

③ 記事中、ぼう線の文の最後(さいご)に言葉をつけたすとしたら、どの言葉がよいでしょう。
 あ～えの中から口に入るものをえらびましょう。

「…サケの姿(すがた)を
撮(と)る人の姿(すがた)も 」

- あ ジャンプしていた
- い 見られた
- う のぼっていく
- え 撮った